

# つながる！ ☆幸せを実感する甲佐中☆

令和6年5月24日  
生徒指導通信  
第4号 発行：古閑

## 体育大会、感動をありがとう！ 「心のつながり」、 「歴史のつながり」を感じました☆

5月18日（土）、甲佐中学校は熱く、そして温かい空気に包まれ、全員で幸せな時間を過ごすことができました。みなさんの日々の練習の過程や当日精一杯取り組む姿、仲間と過ごす中で生まれた最高の笑顔など、たくさんの感動をもらいました。

### 「完全燃勝（かんぜんねんしょう）～心を一つに 燃え上がれ～」

このテーマを大切にして生徒たちが充実感を持ちながら成長していけるように、私自身どのように準備して取り組んでいくべきか、毎日が悩みの連続でした。上手くできないことの連続だったと思います。しかし、ソーラン節や団での練習に全力で取り組む姿、1日1日成長していくみなさんの姿、私のアイデアも温かく受け入れてくれる生徒たちの笑顔など、3年生を中心として毎日頑張る姿にたくさんの勇気をもらい、私も全力でがんばり抜くことができました。実行委員長の坂口直輝さんや各団団長の選手宣誓から、開会式で『感謝』という話がありました。一生懸命頑張ったからこそ、持つことができた温かい心だと思います。

限られた時間、限られた環境の中で精一杯練習する3年生の姿は、本当に素敵でした。そんな姿を見た1・2年生も、負けずに全力で取り組みました。甲佐中全体が心をひとつにして、同じ方向を向いて前進していることを強く感じ、私は心が震えました。「心がつながる」「心が同じ方向を向く」とは、こういうことをいうのだと思いました。この心のつながりが、感動の体育大会を作り上げたのだと思います。精一杯クラスのために頑張ったリレーや学年種目、各団気持ちをそろえた団発表や思いの詰まったシンボルタワー、久しぶりに実施された部活動対抗リレー、伝統を受け継いで力強く披露したソーラン節やみんなで楽しく踊ったダンスなど、どれをとっても大きな思い出です。

「どんな状況でも、『心』って大切で『心がそろうこと』は、とても素敵だ。甲佐中学校のみんなの『心』が、もっともっとそろってほしい」。心からそう思える体育大会になりました。みなさん、本当にお疲れ様でした。保護者の皆様、熱い応援と温かいサポート、本当にありがとうございました。今後もよろしくをお願いします。



SNS

SNS

## SNSについて考える

SNS

SNS

### SNS 上での発信の内容や言葉づかい、本当に大丈夫！？

多くの人にとってとても便利で、とても大切なものとなっている「SNS」。しかし、しっかりと理解しておかなければ大きな問題につながってしまったり悲しい思いをしてしまったりする可能性があります。

最近生徒たちと会話をしていると、「SNS 上での言葉づかいが乱暴」「SNS 上に周りの許可なく集合写真を載せる」などの心配な声を聞きます。SNS 上での出来事にどんな危険性があるのかを、深く深く考えたうえで行動していく必要があると思います。

同じひらがなが入ります！

意味がわかる言葉にしてください☆

穴埋め仙人の  
おもしろクイズ！

か

い

ら

